

「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」の取組事例

「本でつながろう！本で心をそだてよう！みんないっしょに」(岩手県大船渡市・陸前高田市)

取組事業

移動こども図書館事業

活動実施場所

大船渡市内全小学校12校、子育て支援関係団体9か所、応急仮設住宅団地や災害公営住宅団地等24カ所、団体運営図書室

取組概要

【移動こども図書館事業】

子どもの学力向上と心のケアの両面に関わる読書活動を推進するため、読書環境の充実を図り、図書活動や読み聞かせを通じた地域コミュニティの形成支援に取り組んだ。

- ①大船渡市内全12小学校の全クラスに文庫形式で毎月30冊ずつ配本した。推薦図書の紹介等記載のオリジナル通信を発行。交流を図るためのメッセージ交換。読み聞かせ活動。
- ②子育て支援団体9か所に月1～2回訪問し、絵本の読み聞かせと図書貸出。図書や子育ての相談。
- ③応急仮設住宅団地・災害公営住宅団地・地域集会所等24カ所に月1回巡回し、図書の貸出、供覧、お茶会。
- ④当団体が運営する図書室にて、図書の貸出、供覧、お茶会、図書関連のイベント、地域住民交流イベント等。

仮設住宅での
図書貸出



高校生による
読み聞かせ



事業成果

【移動こども図書館事業】

借りやすく返しやすい図書サービスが地域に受け入れられ定着したのは、6年間に渡って継続してきた成果。小学校からは通常貸出の他に、授業で使用する図書の配本要望も寄せられた。子育て支援団体から、読み聞かせと図書貸出の他に拠点への置き本の希望もあった。仮設団地撤去にともない、住民の動きにあわせて、巡回先を災害公営住宅や地域集会所にシフトした。団体図書室では、地域の子どもの居場所として、夏休みや週末を中心に賑わった。数値は増加。

◎移動こども図書館事業4月～11月参加者数（ ）は昨年度同時期の数値との比較

区分	利用者延べ人数		利用冊数	
	大人	子ども	貸し出し図書冊数	無償提供本冊数
小学校	-	9003人(955人の増)	14350冊(1100冊の増)	-
子育て支援団体	保護者188人(44人の減)	未就学児童909人(325人の増)	993冊(175冊の増)	-
地域・仮設住宅等	地域住民637人(371人の増)	280人(143人の増)	482冊(82冊の増)	1212冊(616冊の増)
おはなしサロン	住民保護者660人(458人の増)	490人(392人の増)	312冊(78冊の増)	759冊(414冊の減)
合計	1485人(790人の増)	10682人(1814人の増)	16134冊(1432冊の増)	1971冊(202冊の増)

課題や今後の取組

(今後の取り組み)

- ・団体図書室で、連続の英語教室を開く。小学校での英語教育への不安を取り除き、絵本を活用して子どもが英語に無理なく馴染むための取り組み。
- ・絵本の読み聞かせをするなど地域貢献活動を高校生が体験する。

(課題)

- ・仮設撤去後、災害公営住宅団地や地域集会所に関わっていく際、それぞれの場所によって入り方に工夫が要る。
- ・接点のない未就学児童と保護者に対し、どのように働きかけつなされるか。